

## 实在智能×レカム株式会社が戦略提携、東京に合弁会社を設立

2023-02-15 23:01

### 序言

2023年2月15日、杭州实在智能科技有限公司(以下「实在智能」という)とレカム株式会社(JASDAQ : 3323、以下「レカム」という)が戦略合弁契約を締結いたしました。



实在智能・董事長兼 CEO 孫林君とレカム・代表取締役社長兼 CEO 伊藤秀博が、中国杭州で行われた調印式に参加いたしました。共同出資する合弁会社 Intelligence Indeed Recomm を日本・東京で設立する契約を締結いたしました。これにより、实在智能の RPA が本格的に日本市場に進出することとなります。



AI 技術の急速な発展に伴い、世界にはデジタル化の波が押し寄せています。それは、私たちの仕事、生活、消費のあり方を大きく変えるだけでなく、企業が従来のビジネスモデルを変え、よりデジタルな方法で事業を展開するよう促しています。日本も例外ではなく、少子高齢化などにより、人手不足に直面しています。また、多くの中小企業では、まだまだ人手に頼らざるを得ない業務が相当数残っています。そこで、**日本で、人とソフトの協働作業により生産性を向上させる RPA 技術の開発を推進しています。**

**RPA (Robotic Process Automation)** は、デジタルワークフォースの利用価値や適用シーンとしてますます注目を集めており、金融、製造、エネルギー、教育、政府機関など様々な業界で使用されており、生産性向上の効果は大きく、**企業の業務プロセスの自動化や知能化を実現し、企業の業務効率の向上に貢献でき、幅広い発展の余地があるとされています。**日本の 4 大メディアの一つである日本経済新聞は、市場調査会社の ITR (東京・新宿) によると、**RPA の日本国内市場は 2026 年に 2021 年の 2.3 倍の 810 億円に拡大する見通しと報じています。**

今回、实在智能の日本市場への進出は日本経済新聞にも注目され、取り上げられました。

实在智能の孫林君董事長兼 CEO は、日本経済新聞のインタビューで、中小企業の SaaS 利用が進むにつれ、「従来のシステムソフトウェアと組み合わせた自動運用の需要が高まっている」とし、2022 年末までに年商 50 億円未満の中小企業が利用する RPA は 3 年前と比べて 70%増加したと述べています。」

実在智能は**中国 AI 準ユニコーン企業、また、RPA 業界トップ企業の一つとして**、完全自動化による様々な業界のデジタル変革を推進するため、AI と RPA が融合した技術開発に取り組んでいます。実在智能は**グローバルソフトウェア開発の最高レベルの CMMI-5 認証**を取得しており、ソフトウェア開発の成熟度は業界最高レベルに達しています。国際的権威のある調査機関 Gartner や Forrester のレポートにも何度も取り上げられています。また、**40 件以上の特許を持ち、数百件のソフトウェア製品を開発し、業界のナンバーワンとなっています。**

今回、実在智能とレカムのパートナーシップは、相互利益の原則及び双方の共同ビジョン、目標、信頼に基づき、互いの強みを最大限に発揮し、グローバルなデジタル変革を支援するとともに、実務経験を研究開発のために積極的に活かしていきます。

実在智能はこれまでの実績をもとに、NLP の大規模モデルの育成と、垂直領域での革新的なアプリケーションを推進しています。春から夏にかけて、「ChatGPT+RPA」をベースにした、よりスマートでシンプルな RPA をリリースする予定、また、同 RPA を同時期に日本市場にも展開していく予定です。

## 誰もが利用できるように

ネイティブ操作に匹敵し、直感的で自然な交互で、基礎知識がなくても使用できます!



### ログインへようこそ

ユーザー名

パスワード

自動ログイン  パスワードを保存

すぐログイン

- ホームページ
- マイフロー
- マイコンポーネント
- クイックアクセス
- フローマーケット

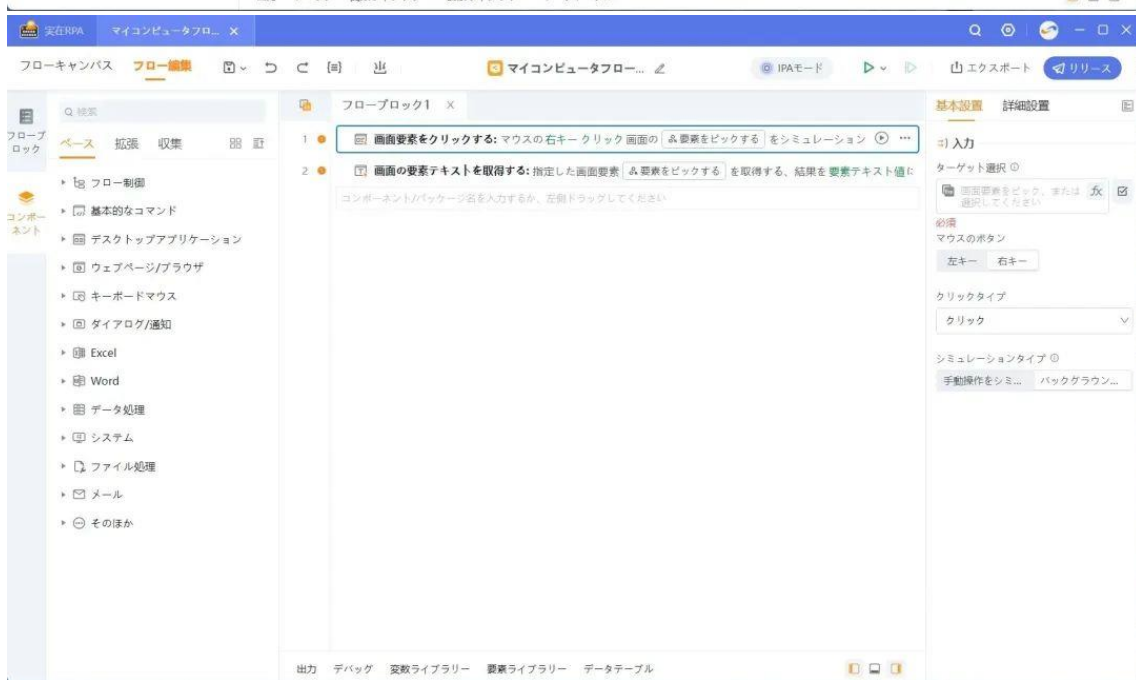
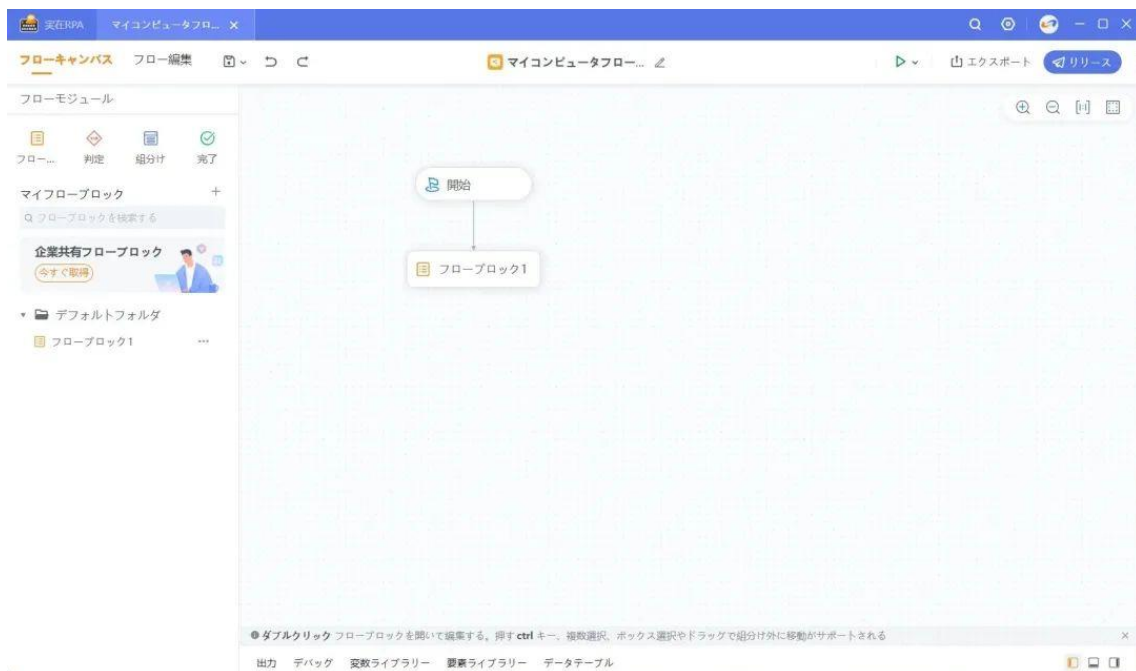
+ フローの新規作成

インポート

検索

#### 直近開いた

名称	リリースチャネル	開きの時間
マイコンピュータフロー-26	なし	2023/01/17 10:38:29



実在智能 RPA6.6.0 日本語版